

平成13年度 文学部 授業計画表 [syllabus]

地3選

科目名	経済地理学	4単位	(ふりがな)	たか	ぎ	ただし
(英文名)	Economic Geography	担当者	高	木	正	
授業のねらいと概要 経済事象のなかで、地域性・空間性が色濃くでているものを主たる研究対象とし、それらが生まれる経緯や背景を明らかにしていく。 本年度は、まず近代社会における経済地域の形成過程(イギリスと日本)を述べ、そのあとに地域経済論(地域政策論・地域開発論)産業配置論をとりあげ、各々の一般論と具体的事例を紹介していく。						
教科書と参考図書: 教科書は指定しない。授業の進行にあわせて適宜参考文献を紹介していく。また必要に応じて資料を配付するが、出席者分しか準備しない。参考文献:山本健児『経済地理学入門』(大明堂)						
評価法: 前期試験(有り)、後期試験(有り)、…両方とも受験すること。レポート(無し)…自主的なレポートは受け取るが、劣悪なものは減点する。出欠は適宜とる。長期欠席者は単位認定の対象外とする。						

【授業計画】

回数	授 業 内 容 と そ れ に 必 要 な 準 備	回数	授 業 内 容 と そ れ に 必 要 な 準 備
第1回	「授業をはじめるにあたって」 諸注意、年間授業計画の説明、地理学のなかにおける経済地理学の位置づけ	第16回	「地域経済論－地域開発と地域振興」 沖縄県における観光・リゾート開発と地域振興
第2回	「経済地理学の学問体系」 経済地理学の学問的性格、対象と方法、経済的事象、地理学的視点、研究分野の紹介	第17回	①本土復帰前の沖縄観光業 ②本土復帰後の沖縄観光政策 ③観光・リゾート産業の実態
第3回	「近代社会の発展と経済の地域的展開－1」 …イギリスの事例:産業革命と工業地域の形成	第18回	…需要の推移、宿泊業、土産物製造業、波及効果 伝統的生活習慣への影響、etc.
第4回		第19回	④サミットと沖縄経済
第5回		第20回	⑤課題と展望
第6回		第21回	
第7回	「近代社会の発展と経済の地域的展開－2」 …日本の事例:明治維新と都市の近代化	第22回	「産業配置論:産業の立地運動－1」 J.Heinrich von Thunenの農業立地論とその応用
第8回		第23回	①『孤立国』の説明…距離による差額地代
第9回		第24回	②Thunen理論の応用 …大都市圏における土地利用の空間編成
第10回	「地域経済論－地域政策論－1」 一般論:地域格差、地域問題、地域政策と地域開発 地域振興と地域開発、地域開発と公共事業	第25回	「産業配置論:産業の立地運動－2」 Alfred Weber の工業立地論
第11回	「地域経済論－地域政策論－2」 地域開発と公共事業	第26回	①時代背景・概念説明 ②輸送費指向 ③労働費指向
第12回	戦後日本の地域開発政策 ①特定地域総合開発 ②「太平洋ベルト構想」と「拠点開発構想」	第27回	④集積因子 ⑤工業立地論の修正
第13回	③新全総と「日本列島改造論」 ④定住圏構想とテクノポリス	第28回	
第14回	⑤多極分散とリゾート開発	第29回	総括・復習
第15回	前期試験	最終回	後期試験